操作早見表

最初に取扱説明書の「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。詳しい手順については、取扱説明書を参照してください。
この早見表は、すぐに見られるよう保管してください。

お願い

- 次の表に示すように、カットする素材に適したマットと刃を組み合わせて使用してください（お買い上げいただいた製品に付属していない場合は、別売品を購入してください）。
  また、刃の出し量やカット圧力も調整してください。

●この表は、一般的な目安です。実際にカットする前に、同じ素材で必ず試し切りを行ってください。

	素材/厚さ(g/㎡ (mm))	マット		ホルダー（刃）		シート		刃の出し量（ホルダーの目盛）	カット圧力の設定値
		カッティングマット（青緑・紫色）	弱粘着カッティングマット（青緑色）	ホルダー（青緑色）	厚物用ホルダー（紫色）	アイロン接着シート（白色剥離紙）	布用粘着サポートシート		
紙	コピー用紙/ 80 g/㎡ (0.1 mm)	-	✓	✓	-	-	-	3	-1
	スクラップブッキング用紙（薄い）/ 120 g/㎡ (0.15 mm)	-	✓	✓	-	-	-	3.5	0
	スクラップブッキング用紙（普通）/ 200 g/㎡ (0.25 mm)	✓	✓*	✓	-	-	-	4	0
	カードストック（薄い）/ 200 g/㎡ (0.25 mm)	✓	✓*	✓	-	-	-	4	0
	カードストック（普通）/ 280 g/㎡ (0.35 mm)	✓	-	✓	-	-	-	5	0
	ベラム、トレーシングペーパー/ 0.07 mm	-	✓	✓	-	-	-	3	0
	ボール紙（薄い）/ 280 g/㎡ (0.35 mm)	✓	-	✓	-	-	-	5.5	0
	ボール紙（厚い）/ 400 g/㎡ (0.5 mm)	✓	-	✓	-	-	-	7.5	4
布	薄いコットン生地（キルトピース用）/ 0.25 mm	✓	-	✓	-	-	✓	4	4
	薄いコットン生地（キルトピース以外）/ 0.25 mm	✓	-	✓	-	✓	-	4	4
	フランネル（キルトピース用）/ 0.6 mm	✓	-	✓	-	-	✓	6.5	4
	フランネル（キルトピース以外）/ 0.6 mm	✓	-	✓	-	✓	-	6.5	4
	フェルト/ 1 mm	✓	-	-	✓	✓	-	5	5
	デニム 14 oz/ 0.75 mm	✓	-	-	✓	✓	-	5.5	6
その他	プラスチックシート（PP）/ 0.2 mm	✓	-	✓	-	-	-	4	0
	ビニール/ 0.2 mm	✓	-	✓	-	-	-	4	0
	ゴムマグネットシート/ 0.3 mm	✓	-	✓	-	-	-	5.5	0
	ステッカー、シール/ 0.2 mm	-	✓	✓	-	-	-	4	0

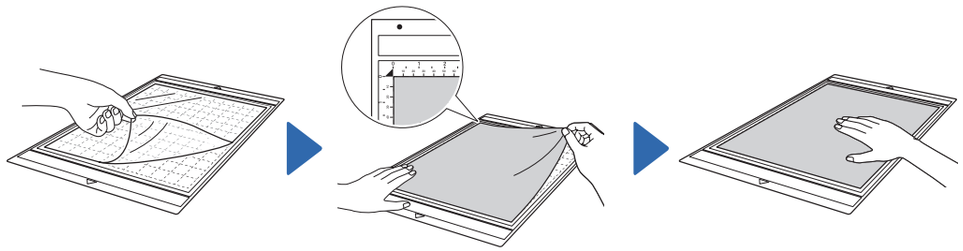
* 表面が滑らかな紙を切るとき

1. 紙をマットに貼る

布をカットする場合は、アイロン接着シートまたは布用粘着サポートシートを使用してください。シートの詳細については、取扱説明書を参照してください。

お願い

ラメや金属箔など、表面から剥離しやすい装飾が施された素材は、使用を避けてください。
そのような素材を使用した場合は、スキャナーガラスを掃除してください（取扱説明書参照）。

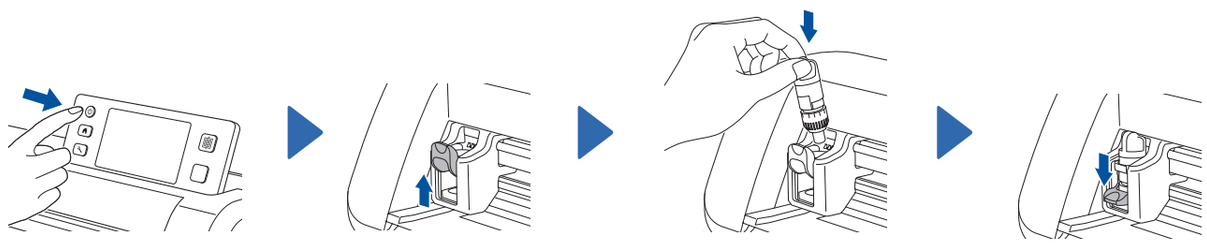


保護シートをはがします。
* 保護シートは捨てないでください。使い終わった後、マットを保管するときに使用します。

マットの接着面に素材を貼ります。

むらなく、しっかりとマットに貼ります。
* しわやめくれがないことを確認してください。

3. ホルダーを取り付ける



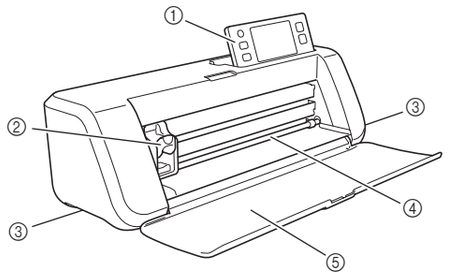
電源を入れます。

ホルダー固定レバーを上げます。

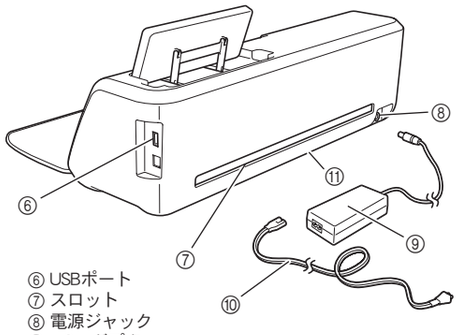
ホルダーをキャリッジに差し込みます。

ホルダー固定レバーを押し下げます。

各部の名称



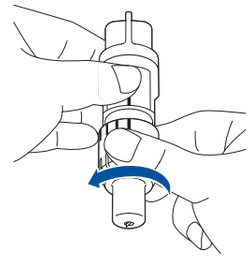
① 操作パネル
② キャリッジ
③ 取っ手
④ マット送り
⑤ フロントトレイカバー



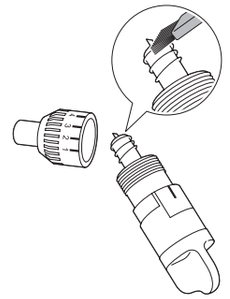
⑥ USBポート
⑦ スロット
⑧ 電源ジャック
⑨ ACアダプター
⑩ 電源コード
⑪ スキャナーガラス（本体底面）

■ お手入れ

使用後は、ホルダーを掃除します。

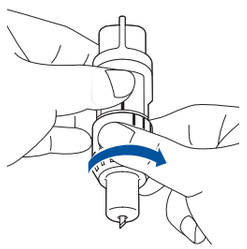


ホルダーのキャップを外します。

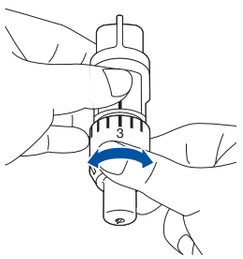


市販のブラシを使って、切れ端や切りくずを掃除します。
* 刃を手で触らないでください。

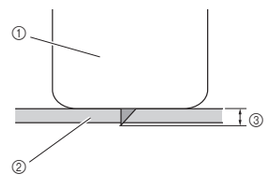
2. 刃の出し量を調整する



キャップを右側にいっぱいまで回して、刃を最大量まで出します。



刃の出し量を調整します。
* 刃を出しすぎないように注意してください。



① ホルダーのキャップ（刃量調整ヘッド）の先端
② カットする素材
③ 刃先の長さ

4. カット圧力を調整する

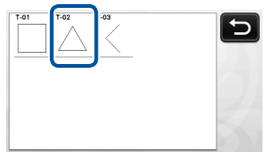
XF7832-101①

5. 試し切りをする

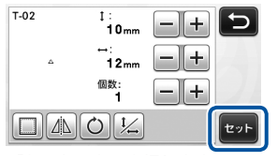
1

「模様」を選びます。

「試し切り」キーを押します。

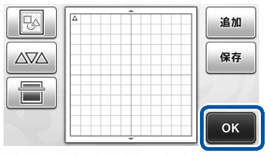


試し切り用の模様を選びます。



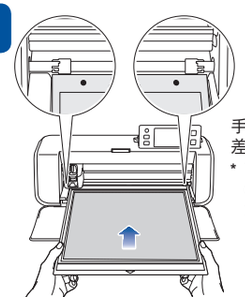
「セット」キーを押します。

2

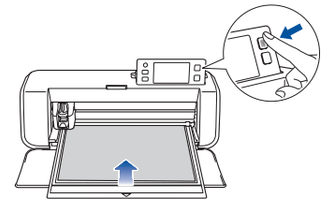


模様の配置を確認します。

3

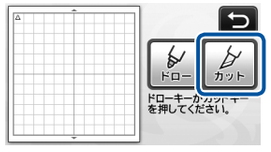


手でマットを水平に保ちながら差し込みます。
* マットが左右の送りローラーの下に当たるようにセットします。



「送りボタン」を押して、マットを挿入します。

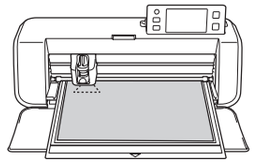
4



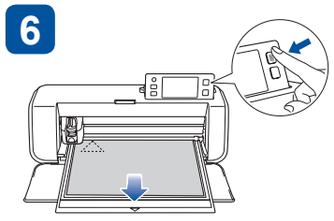
「カット」を選びます。

5

「スタート／ストップボタン」を押して、カットを始めます。

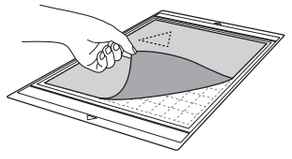


6

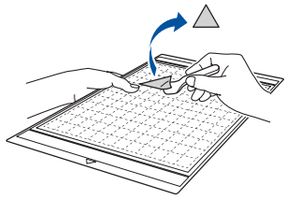


「送りボタン」を押して、マットを排出します。

7



素材をはがします。



切り出した模様をスパチュラではがします。

○

×

「2. 刃の出し量を調整する」に戻り、刃の出し量を調整してください。

6. 選択した模様をカットする

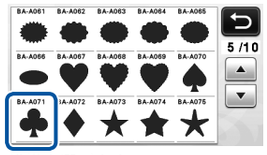
1

「模様」を選びます。

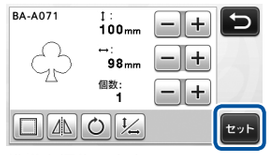
2

模様カテゴリーを選びます。

3

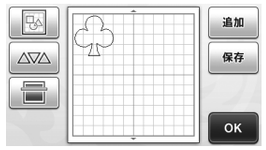


模様を選びます。



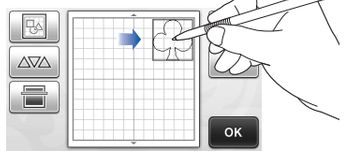
模様を編集します。

4



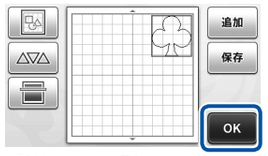
模様の配置を確認します。

5



必要に応じて、 模様の配置を変更します。

6



「OK」キーを押します。

「5. 試し切りをする」の手順 3 以降を参照して、模様をカットします。

7.「ダイレクトカット」機能を使って素材に描かれた模様をカットする

「ダイレクトカット」機能：
オリジナルの手描きイラストなどをスキャンして、その外形をカットできます。

1

「スキャン」を選びます。

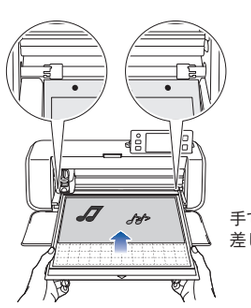
2

「ダイレクトカット」を選びます。

3

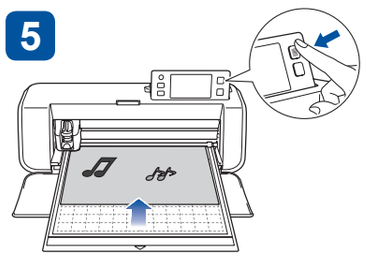
素材をマットに貼りつけます。

4



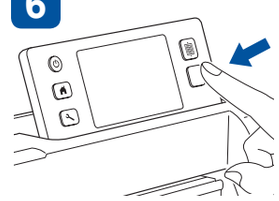
手でマットを水平に保ちながら差し込みます。

5



「送りボタン」を押して、マットを挿入します。

6



「スタート／ストップボタン」を押して、スキャンを開始します。

7

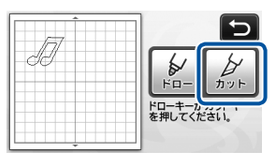
「OK」キーを押します。

8

カットしたい範囲に合わせます。

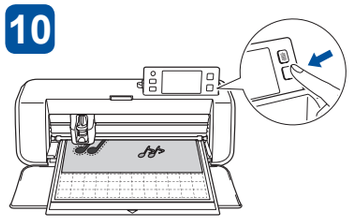
「OK」キーを押します。

9



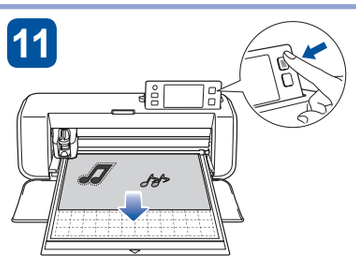
「カット」キーを押します。

10



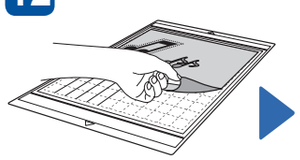
「スタート／ストップボタン」を押して、カットを開始します。

11

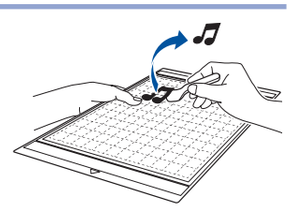


「送りボタン」を押して、マットを排出します。

12



素材をはがします。



切り出した模様をスパチュラではがします。